

令和5年度政策評価・施策評価について（案）

1 政策評価・施策評価について

政策評価・施策評価は、平成13年に策定した「行政活動の評価に関する条例」に基づき、県の自己評価の妥当性について県民及び行政評価委員会の意見を踏まえ、最終評価を決定し、県政のマネジメント及び県民への説明責任を果たす仕組みとなっている。

今年度は、令和4年度に実施した、新・宮城の将来ビジョンの8政策（つくる）、18施策（取組）及び施策を構成する事業（新・宮城の将来ビジョン推進事業）を評価対象とするもの。

	政策評価	施策評価
評価対象	「新・宮城の将来ビジョン」で定めた政策及び施策	「新・宮城の将来ビジョン」で定めた施策及び事業
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ○政策を構成する施策の成果及び評価 ○政策課題と対応方針 ○県民意識 	<ul style="list-style-type: none"> ○目標指標 ○県民意識 ○社会経済情勢 ○事業実績 ○施策を推進する上での課題と対応方針

図1 政策評価・施策評価の概要図

2 評価原案の状況

計画名	項目	順調	概ね順調	やや遅れている	遅れている	計
新・宮城の将来ビジョン	政策評価 (前年度評価)	0 (0)	5 (6)	3 (2)	0 (0)	8 (8)
	施策評価 (前年度評価)	1 (0)	9 (13)	8 (5)	0 (0)	18 (18)

※括弧内は前年度の評価結果

図2 評価原案の状況（表）

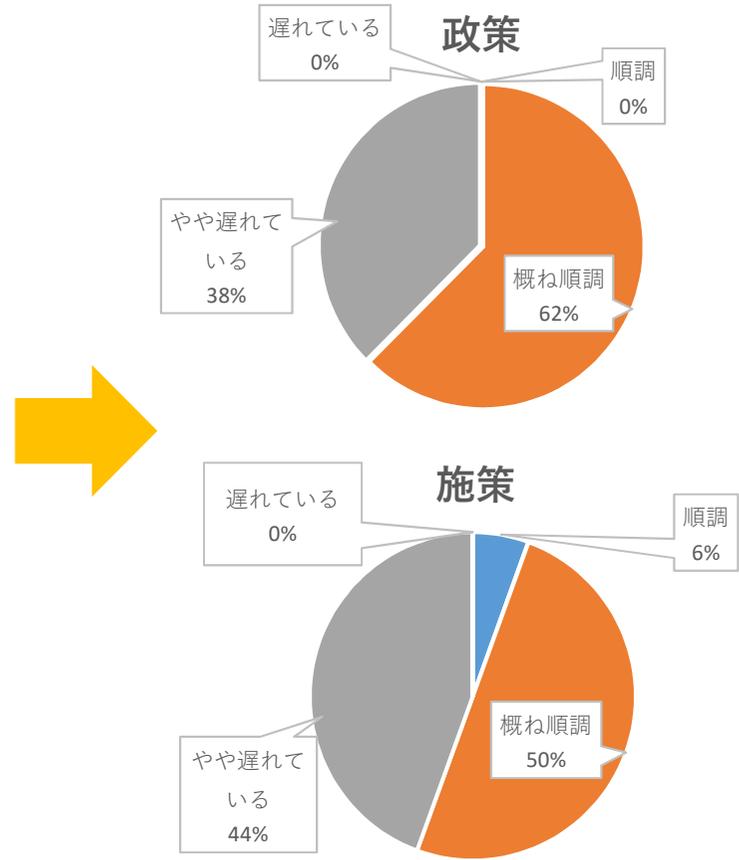


図3 評価原案の結果（円グラフ）

3 政策評価・施策評価の今後の予定

時期	内容
6月14日	基本票等の公表、行政評価委員会への諮問、パブリックコメントの実施
6月～7月	第1回～第3回行政評価委員会（政策評価部会）
7月下旬	行政評価委員会からの答申
9月	評価結果を9月定例県議会へ報告

図4 政策評価・施策評価の今後の予定

4 評価原案の状況一覧表

政策番号	政策名	政策評価		施策番号	施策名	施策評価	
		前年度評価結果	R5評価原案			前年度評価結果	R5評価原案
1	全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる	概ね順調	やや遅れている	1	産学官連携によるものづくり産業等の発展と研究開発拠点等の集積による新技術・新産業の創出	概ね順調	概ね順調
				2	宮城が誇る地域資源を活用した観光産業と地域を支える商業・サービス業の振興	やや遅れている	やや遅れている
				3	地域の底力となる農林水産業の国内外への展開	概ね順調	やや遅れている
2	産業人材の育成と産業基盤の活用によって持続的な成長の基礎をつくる	概ね順調	概ね順調	4	時代と地域が求める産業人材の育成と活躍できる環境の整備	概ね順調	やや遅れている
				5	時代に対応した宮城・東北の価値を高める産業基盤の整備・活用	概ね順調	概ね順調
3	子ども・子育てを社会全体で切れ目なく応援する環境をつくる	やや遅れている	やや遅れている	6	結婚・出産・子育てを応援する環境の整備	やや遅れている	やや遅れている
				7	家庭・地域・学校の連携・協働による子どもを支える体制の構築	概ね順調	概ね順調
4	社会を生き、未来を切りひらく力をはぐくむ教育環境をつくる	やや遅れている	やや遅れている	8	多様で変化する社会に適応し、活躍できる力の育成	やや遅れている	やや遅れている
				9	安心して学び続けることができる教育体制の整備	やや遅れている	やや遅れている
5	一人ひとりがいきいきと豊かに生活できる環境をつくる	概ね順調	概ね順調	10	就労や地域活動を通じた多様な主体の社会参画の促進	概ね順調	概ね順調
				11	文化芸術・スポーツ活動と生涯学習の振興	やや遅れている	やや遅れている
6	健康で、安全安心に暮らせる地域をつくる	概ね順調	概ね順調	12	生涯を通じた健康づくりと持続可能な医療・介護サービスの提供	概ね順調	やや遅れている
				13	障害の有無に関わらず安心して暮らせる社会の実現	概ね順調	概ね順調
				14	暮らし続けられる安全安心な地域の形成	概ね順調	概ね順調
7	自然と人間が共存共栄する社会をつくる	概ね順調	概ね順調	15	環境負荷の少ない地域経済システム・生活スタイルの確立	概ね順調	概ね順調
				16	豊かな自然と共生・調和する社会の構築	概ね順調	概ね順調
8	世代を超えて安全で信頼のある強くしなやかな県土をつくる	概ね順調	概ね順調	17	大規模化・多様化する災害への対策の強化	概ね順調	概ね順調
				18	生活を支える社会資本の整備、維持・管理体制の充実	概ね順調	順調